



せいか里山活動記録



平成 26 年 5 月 10 日

晴天に恵まれ、太陽の光が降り注ぐ中、集まった参加者たち。今月の活動内容は、里芋の植付け作業や伸びかけている下草刈りの保全作業です。(予定していた幼虫探しは事前に探すも見当たらず、また、洸いもの植え付けは気温の変化から次回以降に。)

子どもたちは、ザリガニ釣りをしたり、カエルや昆虫、トカゲなどを捕まえて、元気一杯遊びました。

今回、植えた里芋は、10月の収穫祭で収穫する予定です。今から楽しみです。

※森林保全活動に取り組まれている(株)カシックスさんから被災地復興支援に取り組まれている現状の説明を受けました。現在、宮城県気仙沼の鹿折地区から始まったひまわりの種が滋賀県で作付けされ、栽培、搾油と「復興の後押し」と「地球温暖化防止」にも取り組まれており、その種を里山に播くことで被災地の「記憶を風化させない」活動を支援するものです。

◆5月25日(日)9時～正午まで (株)カシックス活動(ひまわりの種まき+保全活動)を予定しておりますので、ぜひお越しください！



※パネルは、宮城県気仙沼鹿折地区の被災直後の状況や取組活動の状況写真です。

(30名参加)



(株)カシックスの震災復興活動の取組紹介(ひまわりの種を里山にまきます)



教えてもらいながら
里芋の植付け中



続けて
肥料を撒きます



最後に
マルチを敷いて完成



一方こちらは、下草刈り中
ベテランの技です



草の海に分け入って草刈
非常に大変です



子どもたちは、ザリガニ釣り
(なかなか釣れません・・・)



トカゲを捕まえてご満悦
怖くないのかな？